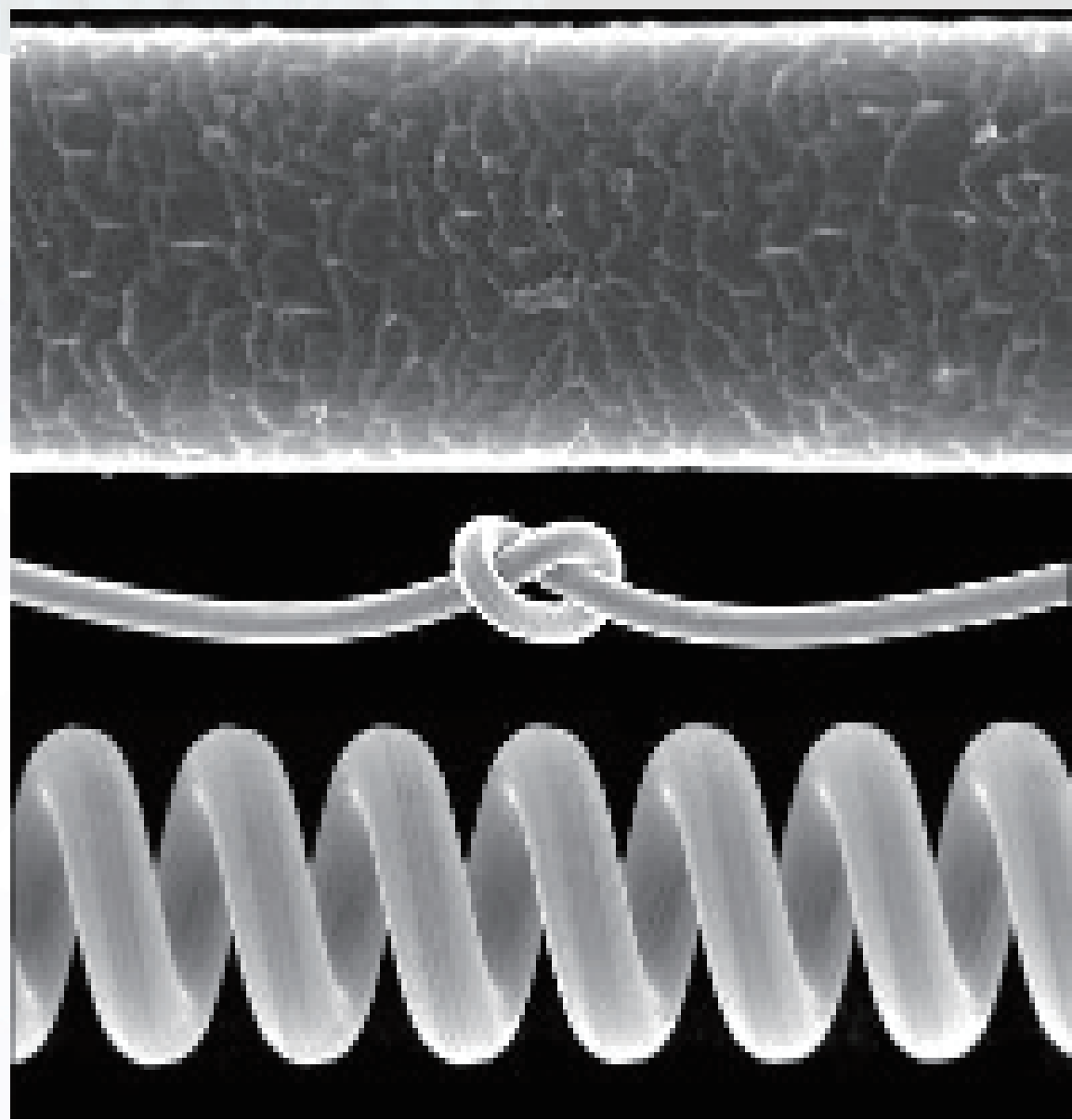


伸線加工

- 細く・強くの伸化を深化。
- 各種材料に挑戦し、細さ・強さの新化で進化。



原点であり最新の “シンカ”

特性例
【対応材質】

※各合金・線経により制限あり

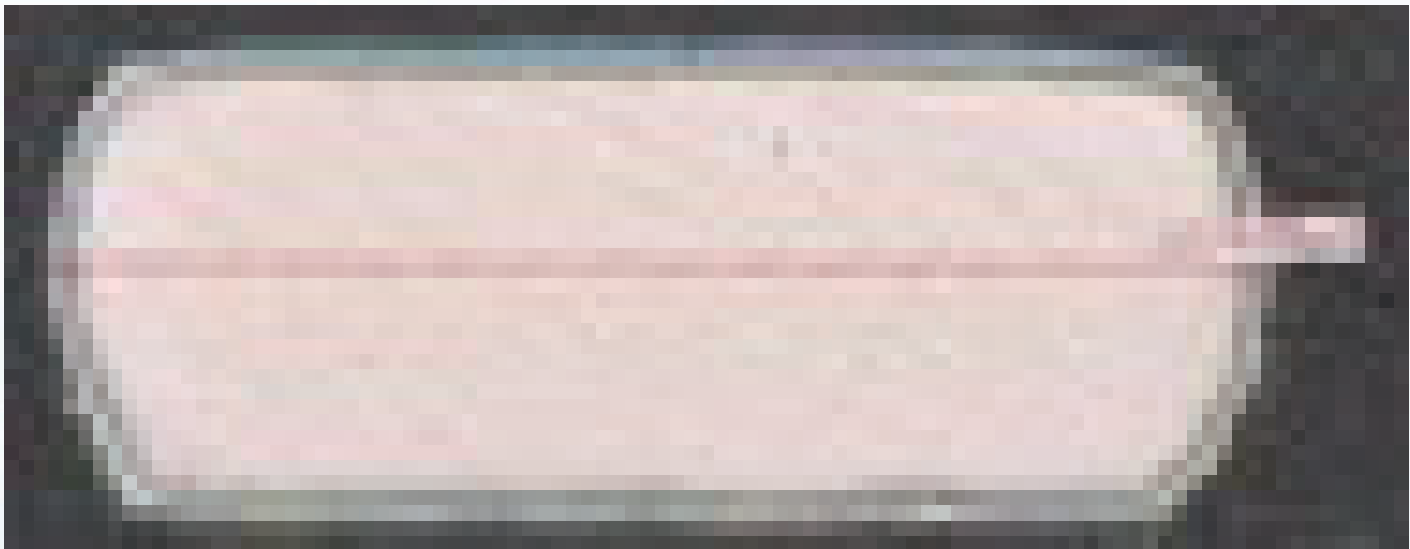
	対応線径 (mm)	強度例 (MPa) ※	特徴
ピアノ線	$\phi 9 \mu m <$	～5,000	汎用鋼。JIS規格外の強度。
SUS304他	$\phi 10 \mu m <$	～3,000	耐食性、医療用途で汎用。
Ti・Ti合金	$\phi 50 \mu m <$	～1,700	軽量・強度・耐食性でバランス
Ni・Ni合金	$\phi 10 \mu m <$	～2,000	耐食性・耐熱性
W	$\phi 15 \mu m <$	～5,000	実用金属で最も高い強度

技術開発

- Ta(タンタル)で $\phi 50 \mu m$ (長尺)を達成。
- Mo(モリブデン)で $\phi 20 \mu m$ 、異形加工。

Ta (タンタル)	Mo (モリブデン)
X線不透過で耐食性が極めて高い。	実用金属の中で、Wに次ぐ高ヤング率。耐熱性にも優れる。

Mo / $74 \mu m \times 27 \mu m$



New

Ta / $50 \mu m$

